

日時 校時 クラス	教科	単元名・題材名
2月18日 5校時 1年2組 30名	算数	たしざんとひきざん
本時のねらい	求大の場合について、加法が適用できることを理解する。	
評価規準 【評価方法】	図から数量の関係を読み取り、加法の式に表して解決している。 【発言・話し合い・ワークシート】	
展開	学習活動	◇留意事項 ★見取りの視点
前時の振り返り	前回学習したページを見て、ふり返る。	◇各々が言う。
問題の提示 も (1分)	1. 問題を提示する。 「みかんのあめが7こあります。りんごのあめはみかんのあめより5こおおいそうです。りんごのあめはなんこありますか。」	◇まずモニターに拡大掲示をする。
気付きの共有 き (3分)	2. 気付きの共有をする。 ・問題に線を引く。 ・わかっていることを発表する。	
めあての設定 め (4分)	2. めあてを設定する。 「りんごのあめのかずのもとめかたをかんえよう。」	◇簡単に（はやく、かんたんに、せいかくに）にするための工夫に意識させる。
見通しをもつ み ペアで相談 (2分)	3. 解決の見通しをもつ ・図やブロックでかく。 ・図に数をかきこむ。	◇ペアで話し合い、発表させる。 ◇まとめの書き出しを行う。 ◇学習の流れを確認する。
自力解決① じ (8分)	4. 1人学び グループ学び 数え方の工夫を出し合う	◇1人から3人班で話し合う。
価値の共有 と (7分)	5. みんなで学び合い にいているところ…数をかくなど ちがうところ…○と□でかくなど	◇3人班から6人班で学び合う。 ◇全体で数名の図を見比べる。
まとめ ま (5分)	6. 学習のまとめをする。	★「りんごとみかんをわけて書く」「求めることが分かっているか」という視点をもっているか。
自力解決② じ (10分)	7. グループ学び 練習問題を一問解く。	◇同じ図の書き方を使わせる。 ◇問題文に線を引く。
振り返り ふ (5分)	7. ふりかえりを書く。 ①わかったこと ②学んだこと ③知りたいこと	